

ブルーオーシャン管理者セミナー in 2014 開催のご案内

暑中お見舞い申し上げます
緑陰にもう一吹き風の待つ(名取すみ子句)

拝啓

季夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
弊社は、『最先端技術を以って福祉・医療分野に貢献する』ケア記録管理システム
「ブルーオーシャンノート」の開発・販売を行っております。

主なシステムの特徴として

- ・使い慣れたお手持ちのタブレットPC・各種スマホにも対応可能。
- ・24時間ケアプランワークシートやオーダー機能による記録入力の種類ビジュアルツール。
- ・パブリッククラウドによるビッグデータ活用やガイダンス機能 等々

他社にはない高技術機能とコスト適応化に注力し、併せて現場に学ぶ姿勢を大切に、日々ユーザーニーズの実現に取り組んでおります。

さて、今年も標記セミナーを下記概要にて開催致します。
添付別紙をご覧ください、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬具

【セミナー概要】

(1) “現場百回ゼミ” 講師：山田美智子

【テーマ 1】利用者本位と言うけれど・・・課題山積 / 全国の高齢者ケア事例から

【テーマ 2】本人の意思確認と人権擁護の関わり / 全国の障害者支援事例から

提供サービス機能の現状と個別対応の必要性の間で、戸惑いや悩みを抱えながらより良い高齢者ケア、障害者支援に取り組まれている全国の事例から『現場に学び、現場に伝える』をコンセプトに行います。

(2) ブルーオーシャンノート展示・紹介ブース (別紙ご参照下さい)

・ブルーオーシャンノート実機並びに最新のタブレットPCを用いたブルーオーシャンタブレットにも実際に触れて頂き、その快適な操作性や現場に合わせたシステム機能を体験して下さい。
また現場での課題、ご要望等のご相談を承ります。

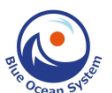
【開催場所・日時】

東京 9月8日(月)・9日(火) 10:00～17:00 (ゼミ3小間)
会場：あすか会議室東京八重洲303A (東京駅八重洲口から歩5分)

大阪 9月11日(木) 10:00～17:00 (ゼミ3小間)
会場：ティーオージー会議室3号室 (大阪駅中央南口から歩5分)

名古屋 9月12日(金) 10:00～17:00 (ゼミ3小間)
会場：桑山ビル貸会議室3A中会議室 (名古屋駅桜通口から歩5分)

※ゼミ詳細は裏面をご覧ください。



“現場百回ゼミ” ～現場に学び・現場に伝える～

【講師：山田美智子】

【テーマ 1】利用者本位と言うけれど・課題山積／全国の高齢者ケア事例から

- 課題1. その人を知っているつもり、分かっているつもり
(目標)その人を知る、分かる
(取組事例)＊エピソード記録の視点など
- 課題2. 職員都合ケア
(目標)利用者塩梅ケア
(取組事例)＊利用者の居る風景など
- 課題3 . プラン内容の実施抜け漏れ
(目標)サービスの抜け漏れを無くす
(取組事例)＊プランの可視化と実施の明確化など
- 課題4. 3K(感じない・気付かない・考えない)職員
(目標)感じて、気づいて、考えて行動できる職員
(取組事例)＊読み・書き・そろばん・作法など
- 課題5. 生活者としての利用者権利？認識不足
(目標)生活者としての利用者権利を学ぶ
(取組事例)＊5つの権利とケアの有り方など

【テーマ 2】本人の意思確認と人権擁護の関わり／ 全国の障害者支援事例から

※はじめに

～現場四方山話～

＊「言っても叶えられることがないから言わない利用者、
聞けば仕事が増えるから聞かない職員」

＊「市役所へ一緒に行って手続きするようにしている」 等々

1. 実施サービスにおける人権内容
Q、支援において実践、配慮していらっしゃることは・・・？
(事例紹介)人権への配慮・尊重、プライバシー保護、人権擁護、主体性保護等
2. 生活者としての利用者権利と支援の有り方
(現場ウオッチング)＊『当たり前』が『当たり前でない』状況など
3. 利用者本人を知る
＊行動障害状態(あったこと、見たこと)⇒背景要因把握と分析など
4. 支援の透明性と誠実性を担保する
＊家族への連絡、支援区分認定調査、指導監査など目的に応じたビックデータ活用事例など

講師プロフィール

山田美智子

NHK報道部を経て福祉分野に関わる。
ソフト会社代表取締役を務めた後、現在は全国各地で講演、職員研修、事業アドバイスを行っている。